

令和3年度 埼玉県道路鉄道連絡会議を開催

～点検から補修へ 今後も円滑な協議と調整を継続～

《開催概要》

令和3年7月13日（火）に、埼玉県内の跨線橋を管理する道路管理者及び鉄道事業者、オブザーバー等84名がweb会議により「令和3年度 埼玉県道路鉄道連絡会議」を開催しました。

会議冒頭、会長を務める阿部大宮国道事務所長が、「利用者の安全が脅かされる損傷の見逃しが無いように尽力する。」「鉄道交差部における事故発生は、第三者被害等の甚大な影響が生じるため、道路管理者と鉄道事業者が連携することが求められる。」「本会議では、道路管理者と鉄道事業者間の情報共有・協議を通して、連携強化を図りたい。」と挨拶しました。

会議では、跨線橋の令和2年度の点検結果・修繕状況、および令和3年度以降の点検・修繕等についての認識を共有するとともに、今後の円滑な協議・調整に向けて意見交換を行いました。



会長挨拶



会議状況